

2025年度決算公告

横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号1
東京海上トラスト少額短期保険株式会社
取締役社長 瀧澤 巖

2026年6月23日

●東京海上トラスト少額短期保険株式会社（2026年4月1日合併前）
2025年度（2026年3月31日現在）貸借対照表

(単位:千円)			
科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
普通預金	41,287	普通支払備金	1,963
建物附属設備	108	普通責任準備金	14,103
建物附属設備償却累計額	△ 36	異常危険準備金	3,124
ソフトウェア	10,240	未払法人税等	412
【その他資産】		代理店借	17,444
営業未収入金	47,237	未払費用	91
未収入金	32	未払金	44,797
代理店貸	443	関係会社未払金	3,414
前払費用	297	賞与引当金	165
立替金	749	前受金	223
供託金	10,000	負債の部合計	85,740
		純資産の部	
		【株主資本】	
		資本金	225,000
		資本準備金	25,000
		【利益剰余金】	
		繰越利益剰余金	△ 225,380
		利益剰余金合計	△ 225,380
		株主資本合計	24,619
		純資産の部合計	24,619
資産の部合計	110,360	負債及び純資産の部合計	110,360

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
- (1) 固定資産の減価償却の方法
- ①有形固定資産
定額法を採用しています。
- ②無形固定資産
定額法を採用しています。
- (2) 引当金の計上基準
- ①賞与引当金
従業員の賞与の支給に備えるため、将来の支給見込み額の内、当期負担額を計上しています。
- (3) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項
- ①消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。
- (4) 保険業法第113条繰延資産への繰入額及び償却の計算は、定款の規定に基づき行っています。
- 当会社設立後最初の5事業年度の事業費は、各事業年度における保険事業純益と資産運用純益の合計額を超える部分を限度に繰延資産に計上し、当会社設立後10年以内の期間において毎年均等額以上を償却しています。
2. 有形固定資産の減価償却累計額は36千円です。
3. 当期末における支払備金および責任準備金の内訳は次のとおりです。
- (支払備金)
- | | |
|---------------------|-----------|
| 普通（支払）備金（出再支払備金控除前） | 39,267 千円 |
| 同上にかかる出再支払備金 | 37,304 千円 |
| 差引（イ） | 1,963 千円 |
- (責任準備金)
- | | |
|---------------------|------------|
| 普通責任準備金（出再責任準備金控除前） | 282,065 千円 |
| 同上にかかる出再責任準備金 | 267,962 千円 |
| 差引（イ） | 14,103 千円 |
| 異常危険準備金（ロ） | 3,124 千円 |
| 計（イ＋ロ） | 17,228 千円 |
4. 1株当たりの純資産額は4,923円80銭です。算定上の基礎である純資産額は24,619千円であり、その全額が普通株式に係るものです。また、普通株式の当期末発行済株式数は5,000株です。
5. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しています。

●東京海上トラスト少額短期保険株式会社（2026年4月1日合併前）

2025年度

2025年4月1日から

2026年3月31日まで

損益計算書

(単位:千円)

科 目	金 額
経常収益	
保険料等収入	
収入保険料	313,610
再保険手数料	223,866
再保険手数料還付	△ 13,705
再保険金	70,146
再保険料戻入	18,274
受事故調査費用	1,140
保険料等収入 合計	613,333
支払備金戻等入	
責任準備金戻入額	2,296
支払備金等戻入 合計	2,296
資産運用収益	
受取利息	134
雑収入	9
資産運用収益 合計	143
経常収益合計	615,773
経常費用	
保険金等支払金	
再保険料	298,491
支払保険金	73,838
事故調査費用	1,200
返戻金	18,646
代理店手数料	157,100
代理店手数料戻入	△ 9,618
保険金等支払金 合計	539,659
支払備金等	
支払備金繰入額	516
支払備金等 合計	516
販売費及び一般管理費	
販売費及び一般管理費 合計	95,882
その他経常費用	
開業費償却(保険業113条)	23,152
その他経常費用 合計	23,152
経常費用 合計	659,211
経常損失	43,438
税引前当期純損失	43,438
法人税、住民税及び事業税	400
当期純損失	43,838

1. 収益及び費用に関する内訳

(1)正味収入保険料

正味収入保険料は、14,747千円です。

(2)正味支払保険金

正味支払保険金は、3,752千円です。

(3)支払備金繰入額（△は支払備金戻入額）の内訳は次のとおりです。

普通支払備金繰入額（出再支払備金控除前）	10,320 千円
同上にかかる出再支払備金繰入額	9,804 千円
差引（イ）	516 千円

(4)責任準備金繰入額（△は責任準備金戻入額）の内訳は次のとおりです。

普通責任準備金繰入額(出再責任準備金控除前)	△54,680 千円
同上にかかる出再責任準備金繰入額	△51,946 千円
差引 (ロ)	△2,734 千円
異常危険準備金繰入額 (ハ)	438 千円
計 (ロ) + (ハ)	△2,296 千円

(5) 利息及び配当金等収入 (単位: 千円)

	金額
預貯金利息	134
合計	134

2. 1株当たりの当期純損失は8,767円69銭です。算定上の基礎である当期純損失は43,838千円であり、その全額が普通株式に係るものです。また、普通株式の期中平均株式数は5,000株です。なお、潜在株式がないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益は算出していません。

●旧 日本ワイド少額短期保険株式会社（2026年4月1日合併前）

2025年度（2026年3月31日現在）貸借対照表

（単位：千円）

科 目	金 額	科 目	金 額
（資産の部）		（負債の部）	
現金及び預貯金	108,689	保険契約準備金	27,426
現金	108,689	支払備金	800
預貯金		責任準備金	26,626
有価証券		代理店借	22,213
国債		再保険借	73,414
地方債		短期社債	
その他の証券		社債	
有形固定資産	145	新株予約権付社債	
土地		その他負債	10,028
建物		借入金	
リース資産		未払法人税等	291
建設仮勘定		未払金	9,576
その他の有形固定資産	145	未払費用	27
無形固定資産	129	前受収益	
ソフトウェア	129	預り金	134
のれん		リース債務	
リース資産		資産除去債務	
その他の無形固定資産		仮受金	
代理店貸	18	その他の負債	
再保険貸	59,921	賞与引当金	165
その他資産	58,873	役員退職慰労引当金	
未収金	792	価格変動準備金	
未収保険料	52,743	繰延税金負債	
前払費用	5,003	負債の部 合計	133,249
未収収益		（純資産の部）	
仮払金		資本金	132,500
その他の資産	334	新株式申込証拠金	
前払年金費用		資本剰余金	62,500
繰延税金資産		資本準備金	62,500
供託金	11,000	その他資本剰余金	
		利益剰余金	△89,470
		利益準備金	
		その他利益剰余金	△89,470
		・・積立金	
		繰越利益剰余金	△89,470
		自己株式	
		自己株式申込証拠金	
		株主資本合計	105,529
		その他有価証券評価差額金	
		繰延ヘッジ損益	
		土地再評価差額金	
		評価・換算差額等合計	
		株式引受権	
		新株予約権	
		純資産の部 合計	105,529
資 産 の 部 合 計	238,779	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	238,779

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定額法を採用しています。

②無形固定資産

定額法を採用しています。

(2) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

①消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

2. 有形固定資産の減価償却累計額は546千円です。

3. 当期末における支払備金および責任準備金の内訳は次のとおりです。

(支払備金)

普通（支払）備金（出再支払備金控除前）	8,000	千円
同上にかかる出再支払備金	7,200	千円
差引（イ）	800	千円

(責任準備金)

普通責任準備金（出再責任準備金控除前）	199,260	千円
同上にかかる出再出再責任準備金	179,334	千円
差引（イ）	19,926	千円
異常危険準備金（ロ）	6,700	千円
計（イ＋ロ）	26,626	千円

4. 1株当たりの純資産額は27,058円90銭です。算定上の基礎である純資産額は105,529千円であり、その全額が普通株式に係るものです。また、普通株式の当期末発行済株式数は3,900株です。

5. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しています。

●旧 日本ワイド少額短期保険株式会社（2026年4月1日合併前）

2025年度 2025年4月1日から
2026年3月31日まで 損益計算書

（単位：千円）

科 目	金 額
経常収益	652,361
保険料等収入	632,723
保険料	342,094
再保険収入	290,629
回収再保険金	50,622
再保険手数料	224,151
再保険返戻金	15,855
その他再保険収入	
責任準備金戻入額	9,302
資産運用収益	246
利息及び配当金等収入	246
その他運用収益	
その他経常収益	10,089
経常費用	641,270
保険金等支払金	381,749
保険金等	56,247
解約返戻金等	17,617
契約者配当金	
再保険料	307,884
責任準備金等繰入額	
支払備金繰入額	
責任準備金繰入額	
資産運用費用	
事業費	253,238
営業費及び一般管理費	252,395
税金	556
減価償却費	361
賞与引当金繰入額	△ 75
その他経常費用	6,283
経常利益	11,090
特別利益	
負ののれん発生益	
特別損失	
価格変動準備金繰入額	
その他特別損失	
契約者配当準備金繰入額	
税引前当期純利益	11,090
法人税及び住民税	1,182
法人税等調整額	
法人税等合計	1,182
当期純利益	9,907

1. （1）正味収入保険料は、32,447千円です。

(2) 正味支払保険金は、5,624千円です。

(3) 支払備金繰入額（△は支払備金戻入額）の内訳は次のとおりです。

普通支払備金繰入額（出再支払備金控除前）	△ 32,190	千円
同上にかかる出再支払備金繰入額	△ 28,971	千円
差引（イ）	△ 3,219	千円

(4) 責任準備金繰入額（△は責任準備金戻入額）の内訳は次のとおりです。

普通責任準備金繰入額(出再責任準備金控除前)	△ 69,500	千円
同上にかかる出再責任準備金繰入額	△ 62,550	千円
差引（イ）	△ 6,950	千円
異常危険準備金繰入額	867	千円
計	△ 6,083	千円

2. 1株当たりの当期純利益は2,540円49銭です。算定上の基礎である当期純利益は9,907千円であり、その全額が普通株式に係るものです。また、普通株式の期中平均株式数は3,900株です。
なお、潜在株式がないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益は算出していません。